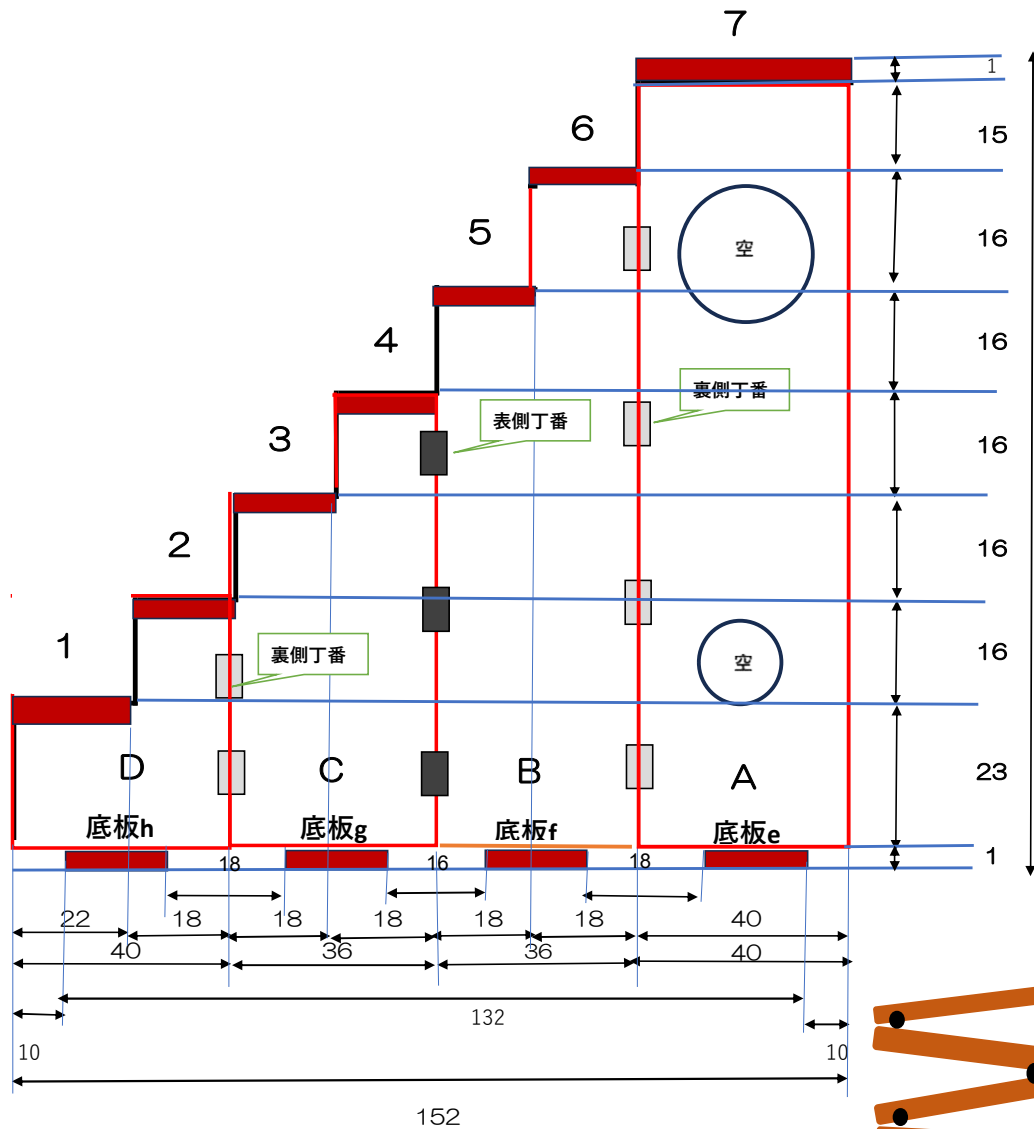
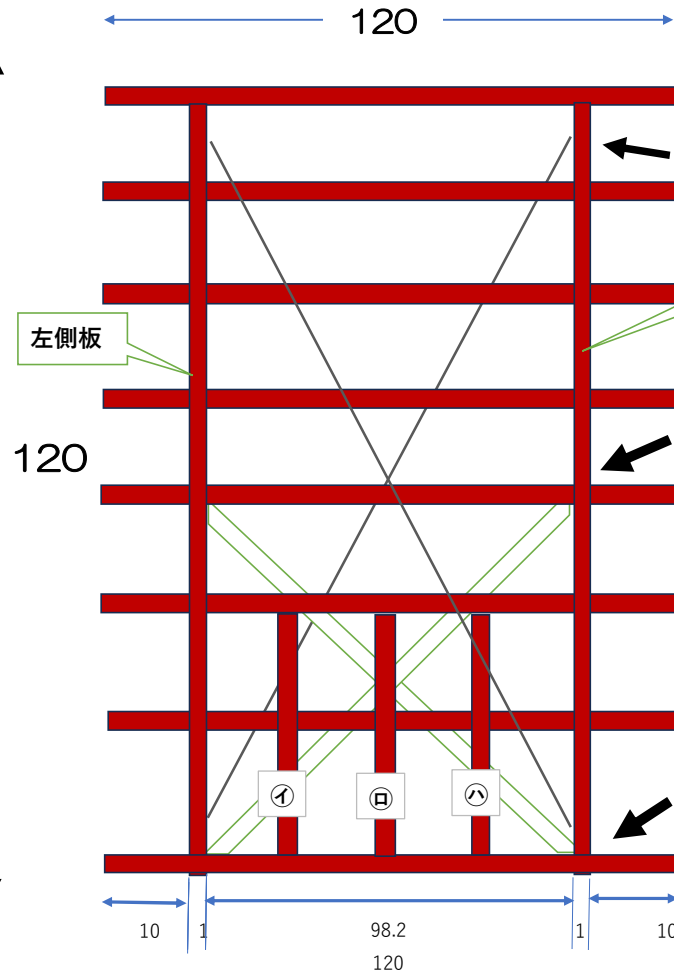


側面図



正面図



右側板



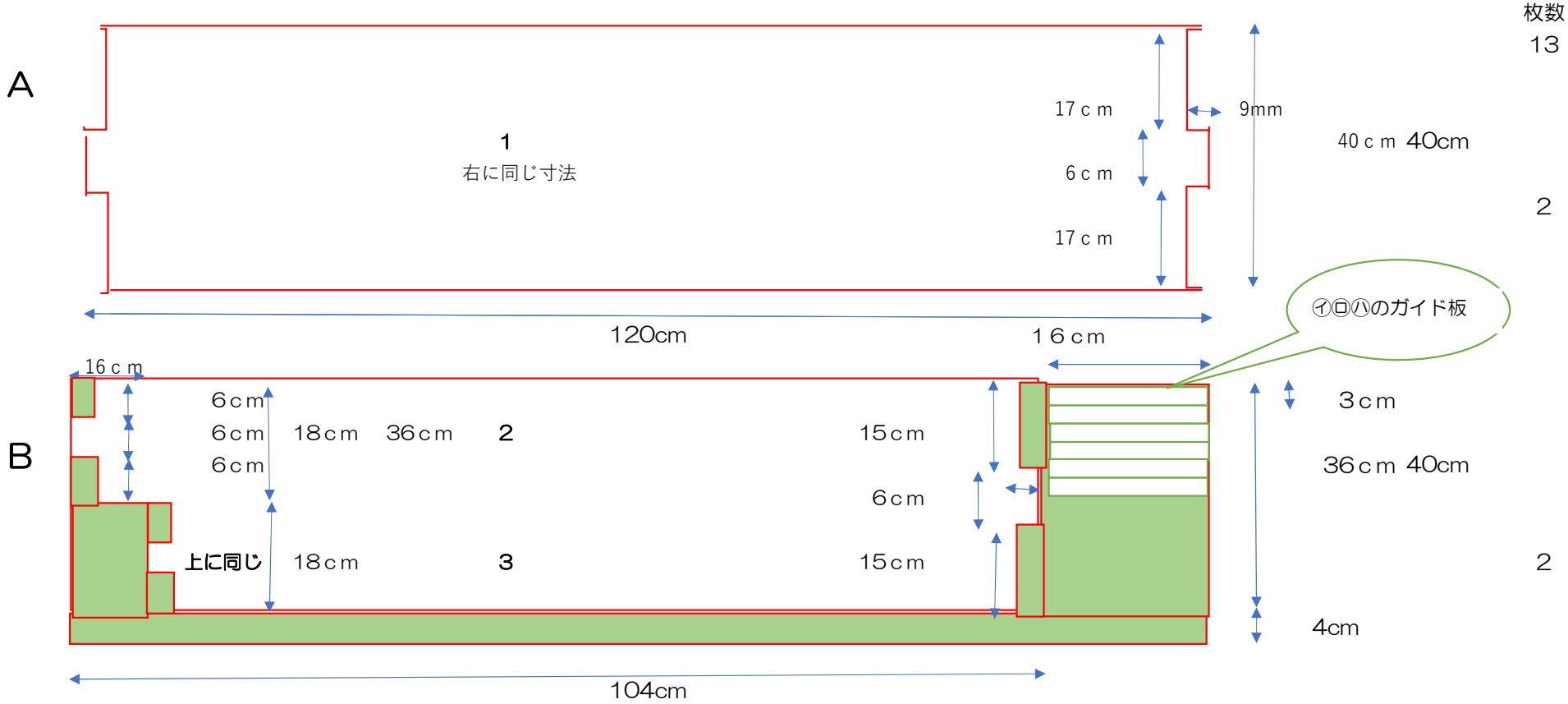
板材は桐集成材

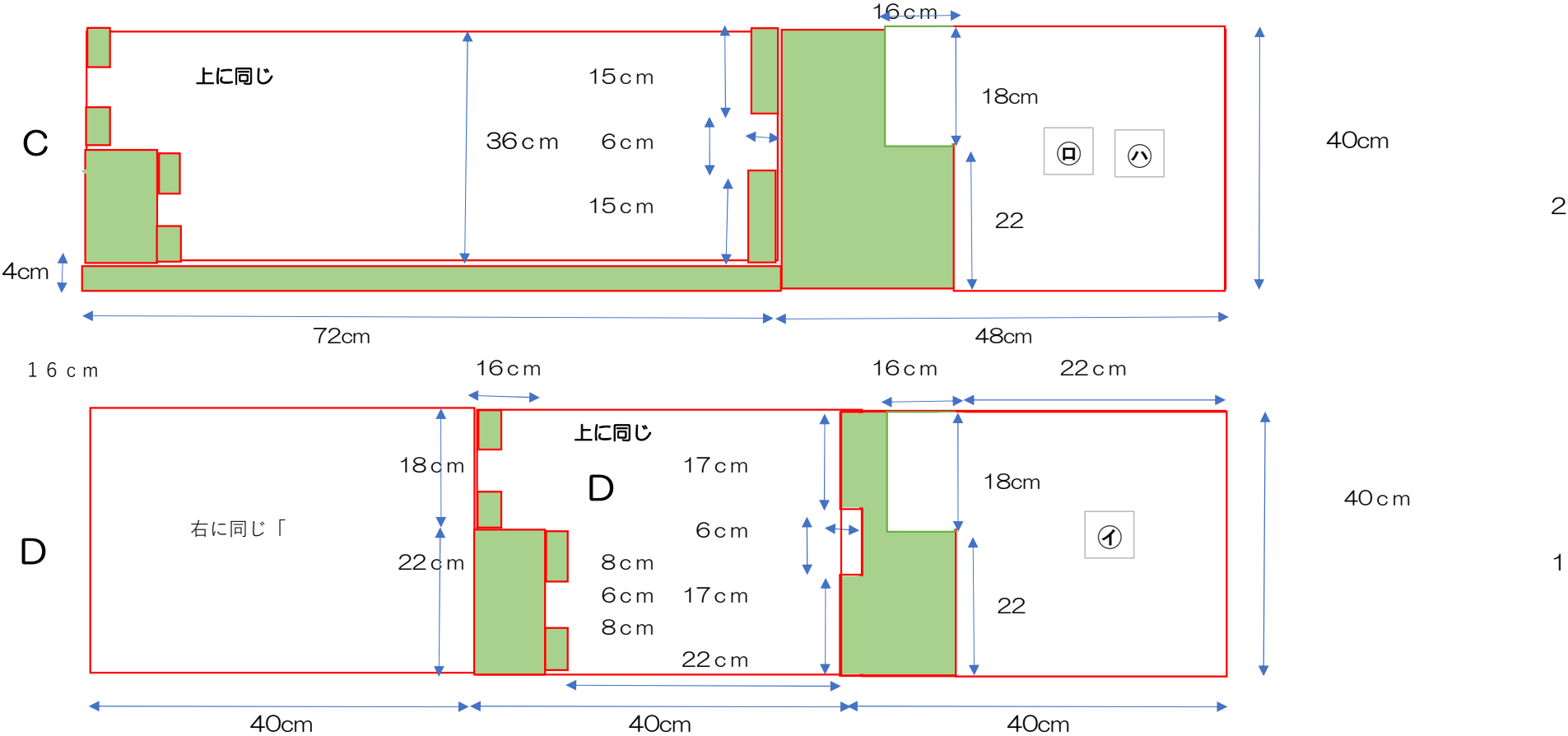
ひな壇は厚0.9cm 幅40cm 長さ120cm

側板はおりたたみ式

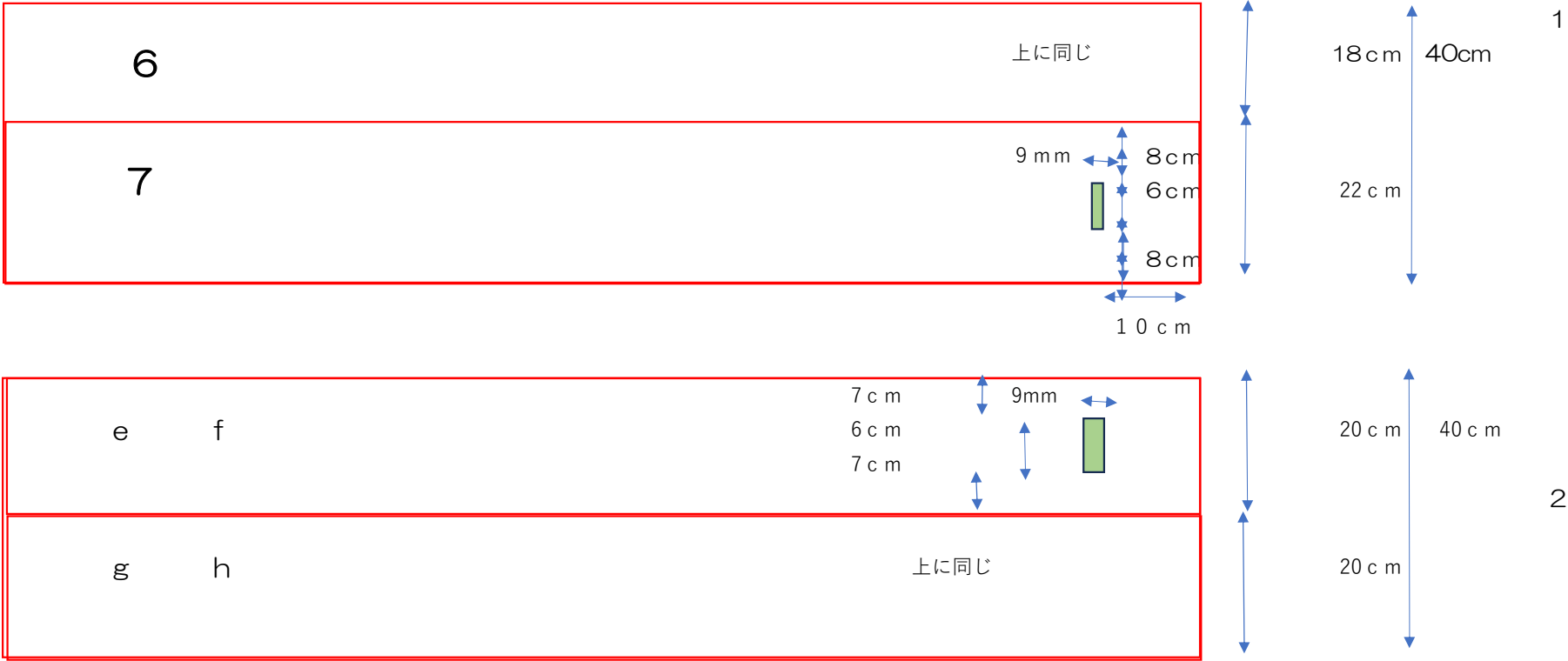
折りたたむと厚7cm 幅40cm 長さ120cm

重さはひな壇と側板でほぼ杏ちゃんの体重ぐらいの予定









7段飾り重量金額表

2025/2/23

NO	名称	商品コード等	単価	数量	金額	重量 (Kg)	総重量 (Kg)
1	桐集成材	kiri091200400	1986	13	25,818	1.2	15.6
2	カラー蝶番	シルバー 1750	196	6	1,176		
3	カラー蝶番	ゴールド 1602	195	3	585		
4	特厚金折	20X20	195	1	195		
5	タイトゴムロープ	7mmX1m	437	2	874		
6	STラウンドプレート5		481	4	1,924		
7	ステンタッピングネジ	JS4	580	2	1,160		
8	ミニカッター用ステーブル	808FC(TG-M用)	429	1	429		
9	滑り止めシート	90cm x 180cm	2160	1	2,160		
	合計				34,321		

①底板の配置

滑り止めの面を床に向けて

奥から底板e、底板f、底板g、底板hの順に並べる。

底板eと底板fおよび底板gと底板hの間隔は18cm、底板fと底板gの間隔は16cm



Fig01

② 側板右Aの配置

側板A右を側板eの溝にはめ込む

側板B、℃、Dを図のように折り畳んで倒れないようにして立てて置く。



Fig02

③ 左右の側板を配置

側板は丁番でつながっている。

側板B、C、Dを折りたたんで立たせておく。

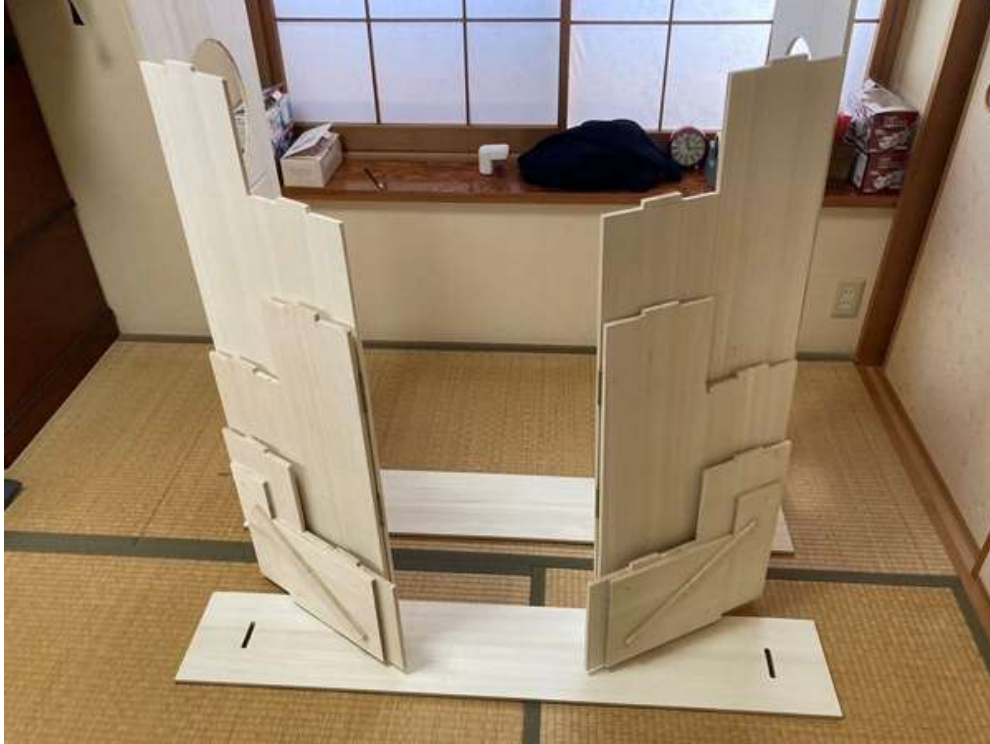


Fig03

④ X棒の配置

左右の側板AにX棒を溝に差し込む。

X棒の右下、左下を止金具に、上部はFigAのように左右の側板に差し込む。



Fig04



FigA

⑤ひな壇板7の配置

ひな壇板7を左右の側板Aに取り付ける。



Fig0 5

⑥左右の側板Aの金具に黒ゴム紐の先端フックをたすき掛け

側板AとBが、ひな壇板7、X棒および黒ゴム紐たすき掛けで固定される。



Fig0 6

⑦左右側板A，ひな壇板7，X棒取り付け、黒ゴム紐たすき掛け完了

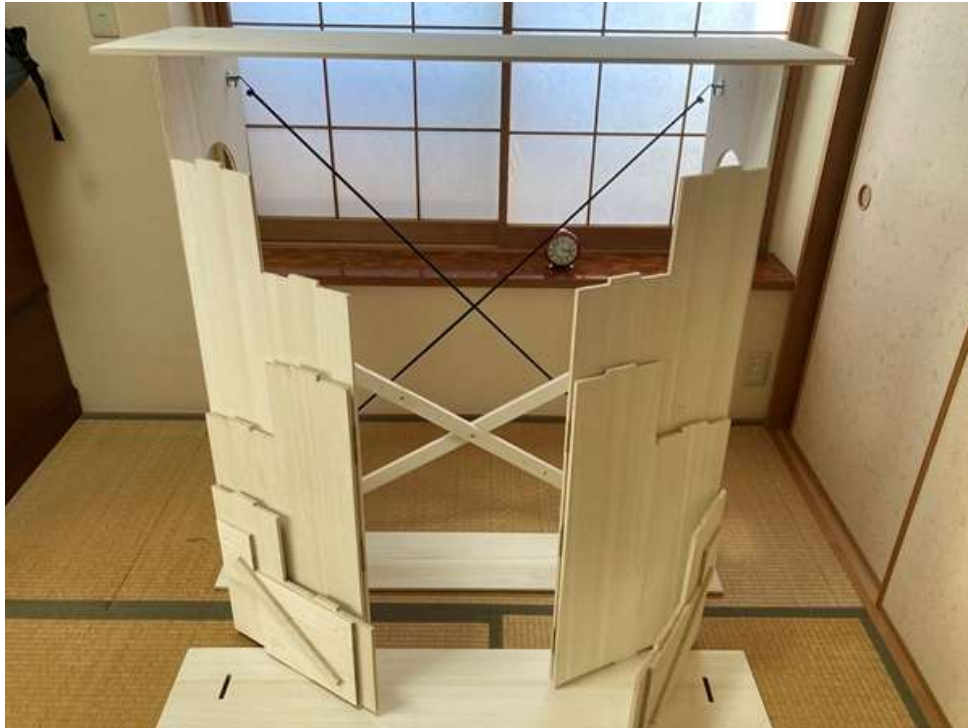


Fig07

⑧左右の側板B，C，Dを底板f，g，hの溝にはめ込み
ひな壇板6からひな壇板2まで上から順に配置する。
この時ひな壇板右印を右側にする。
ひな壇板2の裏側に溝板3か所ある。



Flg08

⑨ひな壇側板A, B, C, Dの完成図

この後にひな壇板6から2まで順位配置します。



Fig09

⑩補強板㊦、㊧、㊨を差し込んだ状態

㊦型補強板㊦、㊧、㊨を順に左側からひな壇板2と底板hの溝にはめる。
ひな壇1とひな壇2の補強版です。



Fig10

⑪もうすぐ終わり

ひな壇板 1 を組み込むと完成です。



Fig11

⑫杏ちゃんひな壇完成

ひな壇 1 とひな壇 2 は杏ちゃんが座っても大丈夫ですが座らないように！



Fig 1 2